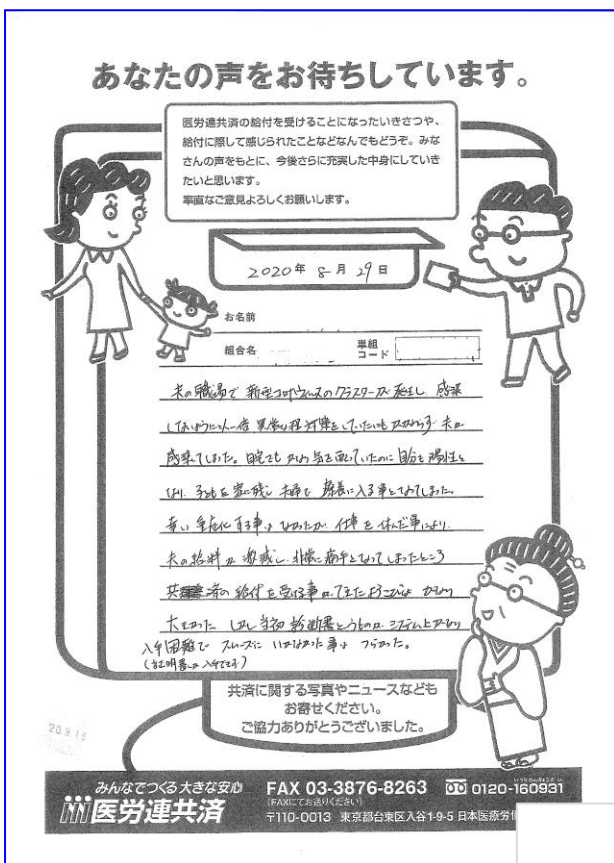


# コロナ禍で魅力再発見 「生命」が大きな助けに



新型コロナの感染拡大が続き、医労連共済にも給付申請や加入者からの感謝のお手紙が届いています。

新型コロナに感染して入院・ホテル療養になった場合、「生命」の備えの違いが給付金額に大きな違いとなっています。

例えば、ホテル療養14日間(入院1万円・休業5千円で加入)の場合、セット7型(生命10口)では給付金は154,000円ですが、セット1型では420,000円となります。

これは新型コロナが現時点で指定感染所に該当しているため、「生命」の事故入院給付の給付が加算されるためです。

コロナ禍のもとで、死亡・後遺障害に至らない場合でも、「生命」の大きな備えは魅力となっています。

まもなく継続手続きが始まります。型上げで大きな備えを検討してください。

\* 指定疾病がある場合は、新規加入ではセット7型のみ、継続手続きでは型上げはできません。

新型コロナでの入院給付  
(医療満口/入院1日分)

